

研究課題名	動脈瘤性くも膜下出血患者の早期歩行に影響する要因の検討
研究期間	実施許可日 ～ 2024年 12月 31日
研究の対象	2013年 4月～ 2023年 10月の間に医療法人荒木脳神経外科病院でくも膜下出血の治療を受けられた方
研究の目的・方法	研究目的：早期歩行の安全性、可能であった症例の特徴を明らかにすることです 研究の方法：研究対象者の診療録（カルテ）内にあるデータを使用して、くも膜下出血によって外科的手術を行った患者について情報を収集します。
研究に用いる試料・情報の種類	情報：年齢、性別、入院日、発症日、リハビリテーション開始日、退院日、ADL 評価、歩行機能評価、認知機能評価、重症度、麻痺の程度、血液データ、スパイナルドレーン挿入期間、挿管期間、端坐位・立位・車椅子離床・歩行開始日等
外部への試料・情報の提供	広島大学大学院医系科学研究科への情報提供は、パスワードロックをかけたデータをメールによって提供する。
利用または提供を開始する予定日	本学における実施許可日
個人情報の保護	情報は荒木脳神経外科病院にて、氏名・生年月日・住所等の特定の個人を識別できる記述を削除し代わりに研究用の番号を付け、どなたのものか分からないようにした上で、広島大学に提供されます。
研究組織	本学の研究責任者 広島大学病院医系科学科 教授 高橋真 試料・情報の提供元機関の責任者およびその長 医療法人光臨会荒木脳神経外科病院 責任者 リハビリテーション部 部長 佐藤優子 機関の長 病院長 荒木勇人
その他	
研究への利用を辞退する場合の連絡先・お問合せ先	研究に情報が用いられることについて、研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象といたしませんので下記の連絡先までお申し出ください。なお、お申し出による不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。なお公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。 また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や

研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書類を閲覧することができますので、お申し出ください。

研究担当者：池田隆太郎（大学院生）

研究責任者：教授 高橋真

広島大学大学院医系科学研究科 生体運動・動作解析学

〒734-8551 広島県広島市南区霞 1-2-3

電話番号：082-257-5415